

未来を拓く京都の集い「日本人の忘れもの 知恵会議」
「忘」=筆 森清龍 清水寺貫主

【日本人の忘れもの 知恵会議】 4月25日：出席者 (50名順)

- 伊東久重 有職御入形司
 - 岩崎恭兵 株式会社きんでん 京都支店 営業部営業第一チーム主任
 - 宇津崎光代 ミスリビング会長
 - 浦沢美奈 フラワーコーディネーター (プーゼ代表)
 - 大西清右衛門 鑑師
 - 丘 眞奈美 歴史作家・合同会社京都ジャーナリズム歴史文化研究所代表
 - 小川原照枝 株式会社京都東急ホテル マーケティングマネージャー
 - 奥村浩二 株式会社京都東急ホテル 総支配人
 - 小野嶋祥雄 浄土真宗本願寺派総合研究所
 - 小山田修二 株式会社京都西川 取締役執行役員部長
 - 河島伸子 同志社大学経済学部教授
 - 川底英之 キリンビールマーケティング株式会社 京滋支社業務部担当部長
 - 川本八郎 学校法人立命館 名誉顧問
 - 木下朋和 アサヒビール株式会社 京滋統括支社業務部課長補佐
 - 杭迫柏樹 書家
 - 小池知弘 アサヒビール株式会社 京滋統括支社業務部部長
 - 児玉菊雄 サッポロビール株式会社 京滋支社副社長
 - 小西池 透 大阪ガス株式会社 理事 京滋地区総支配人
 - 小林純雄 株式会社日立製作所 関西支社協創イノベーション推進部長
 - 齋藤 茂 株式会社トーエネック 代表取締役会長
 - 齋藤哲也 ワタキューセイモア株式会社 会長・社長室課長
 - 佐々木康之 西日本電信電話株式会社 京都支店支店長
 - 杉本歌子 公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会学芸部長
 - 高橋英一 瓢亭十四代主人
 - 田中 敦 西日本電信電話株式会社 京都支店法人営業部長
 - 田中恵厚 宝鏡寺門跡
 - 田中峰子 西陣暮らしの美術館「富田家」代表
 - 時田アリソン 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター所長
 - 功 京都産業大学名誉教授 モラロジー研究所教授
 - 西村明美 作家 女将
 - 橋詰秀彦 株式会社日立製作所 京都支店支店長
 - 林 良典 株式会社きんでん 京都支店営業部部長
 - 福永法弘 株式会社京都ホテル 代表取締役社長
 - 堀木エリ子 和紙作家
 - 中山公平 京懐石 美濃吉 ブランドマネージャー
 - 村山 明 木工芸家
 - 村山裕三 同志社ビジネススクール教授
 - 森 小夜子 人形作家
- コーディネーター
内田 孝 京都新聞総合研究所所長

日本人の忘れもの 知恵会議

●日本人が近代化の中で忘れてきたものを探る「日本人の忘れもの 知恵会議」主催「京都新聞」が4月25日、京都新聞文化ホールで開かれた。文化、経済、学術、宗教などさまざまな分野の文化人、経済人約40人が、現代の日本が忘れてきたもの、「地方創生」に向けて京都から発信することの重要性を議論した。コーディネーターは京都新聞総合研究所所長の内田孝が務めた。

ものづくり都市としての 地方創生策

「基調提言」

村山裕三 同志社ビジネススクール教授

京都の「文化資本」への投資による「ガラパゴス的文化的」のグローバル化

京都が世界でもユニークな「ものづくり都市」として発展してきたのは、「文化資本」が蓄積されてきたからだと思います。京都では長年にわたり、デザインや意匠、素材や生産技術、そして精神性や美意識などへの投資が行われてきました。京都の創生は文化資本への新たな投資なくしては成し得ないでしょう。

京都は、伝統の文化や技術を独自の論理で極めてきました。これにより、きわめてユニークな「ガラパゴス的文化的」が醸成され、今これが世界から注目を集めています。京都の課題は、この「文化資本」をグローバル化に向けて発信することです。これを機に、海外のクリエイターが京都に長期滞在し、伝統産業の中で新たな創作活動を行うような投資も価値が高いでしょう。

堀木エリ子 和紙作家

京都の精神性や美意識「日本独自の美学」を伝える

私は銀行から転職し、商品開発の会社で経理事務をしているとき、手すき和紙と出会いました。好奇心から越前和紙の工房に同行し、真冬に黙々と紙をすく職人さんたちの姿を見て衝撃を受けました。同社が手すき和紙で作った祝儀袋は話題になりましたが、機械生産の類似品が出てきて会社は閉鎖。そこで伝統産業の衰退に問題意識を持つて起業したのですが、知識も金もない私を駆り立てたのは、職人さんたちの尊い営みを失いたくないという、心の底から湧き上がるパッションでした。

中国から伝来した製紙技術は日本で進化を遂げ、2014年に日本の手すき和紙技術はユネスコの無形文化遺産に登録されました。「白い紙は神に通じ、不浄なものを浄化する」という精神性が、より白く不純物のない和紙の追求につながり、祝儀袋のように白い紙で丁寧に包む、日本独自の文化を生み出しました。ものづくり

題は、この「ガラパゴス的文化的」をグローバル化させる方法です。京都ではイタリアのヴェネチアのように、観光客であふれかえって、地元の人々の生活までが犠牲になるグローバル化は歓迎されたい。しかし、グローバル化の波は避けて通れません。

そこで注目したいのが、京都の「文化資本」に投資をする人々の流入です。京都の文化に興味を持つ国内外の人々が、新たな視点で京都の「文化資本」に投資すれば、これは、1000年後の京都の歴史や文化になるでしょう。不動産などへの投資も考えられるし、海外のクリエイターが京都に長期滞在し、伝統産業の中で新たな創作活動を行うような投資も価値が高いでしょう。

私は同志社ビジネススクール「伝統産業グローバル革新塾」(以下、革新塾)で10年間、伝統産業分野の人材育成に取り組みしてきましたが、この経験から、地域の文化ビジネスの活性化は、それを担う職人や経営者が力をつけることに加えて、これからは、「文化資本」に投資する人々をいかに引きつけるかにかかっていると感じています。京都の「文化資本」への投資をうながすインフラや環境の整備を私は提言します。

高橋英一 ●新しいことに挑戦するとき戒めてほしいのは、飄亭という垣根を両足で飛び越えず、片足は残しておくことです。飄亭らしさがなくなると意味がありませんから。

西村明美 ●素晴らしい京都のものづくりをより多くの人に親しんでもらえるためには、京都伝統産業ふれあい館(京都市左京区)のような施設の構造や空間を工夫するなど、発信力をより強化することが必要だと思います。

村山 明 ●私が木工に、研ぐ必要のない最近の刃物を使わないのは、使い心地を求めているからで、効率を重視する社会の変化に人間自体が付いていっていないように感じます。

堀木エリ子 ●夢を実現したかったら人に語ることで、私はいつも若い人に言っています。私の当面の夢は、オリビックの聖火台を和紙でつくることです。前例のない創作を実現し、ものづくりの新たな魅力を発信することで伝統産業に関わろうと思う人が増えるなら、これほどうれしいことはありません。

私たちがものづくりは、ほとんどがお客さまの要望から始まります。破れない和紙、燃えない和紙、巨大な和紙、立体的な和紙などの開発が、未来につながると信じています。

村山 明 ●私が木工に、研ぐ必要のない最近の刃物を使わないのは、使い心地を求めているからで、効率を重視する社会の変化に人間自体が付いていっていないように感じます。

堀木エリ子 ●夢を実現したかったら人に語ることで、私はいつも若い人に言っています。私の当面の夢は、オリビックの聖火台を和紙でつくることです。前例のない創作を実現し、ものづくりの新たな魅力を発信することで伝統産業に関わろうと思う人が増えるなら、これほどうれしいことはありません。

京都の創生は文化資本への新たな投資なくしては成し得ないでしょう。京都は、伝統の文化や技術を独自の論理で極めてきました。これにより、きわめてユニークな「ガラパゴス的文化的」が醸成され、今これが世界から注目を集めています。京都の課題は、この「文化資本」をグローバル化に向けて発信することです。これを機に、海外のクリエイターが京都に長期滞在し、伝統産業の中で新たな創作活動を行うような投資も価値が高いでしょう。

村山 明 ●私が木工に、研ぐ必要のない最近の刃物を使わないのは、使い心地を求めているからで、効率を重視する社会の変化に人間自体が付いていっていないように感じます。

堀木エリ子 ●夢を実現したかったら人に語ることで、私はいつも若い人に言っています。私の当面の夢は、オリビックの聖火台を和紙でつくることです。前例のない創作を実現し、ものづくりの新たな魅力を発信することで伝統産業に関わろうと思う人が増えるなら、これほどうれしいことはありません。

川本八郎 ●東京ドームをはじめ、ドーム施設のほとんどはスポーツを主目的としたものです。世界の文化や先端技術に触れられる大文化ドームを京都につくってはどうか。

功 ●伝統文化という、主に高尚なものを想像しがちです。日常生活の中に溶け込んだ文化こそが日本文化、京文化を支えていること、忘れてはならないと思います。

村山裕三 ●革新塾では、職人自身が自分の仕事の価値をしっかりと伝えることができれば、伝統産業の価値をわかってくれると指導しています。堀木さんのシヨールーム(予約制)は光の当て方を覚えることで和紙がさまざまな陰影を見せ、感動します。若者や外国人にも分かり

京都市のグローバル化に新たな局面 経済と社会活性化で近未来像構築

伝統技術をいかに活用し、経済と社会の活性化につなげるか。村山裕三さんからの多角的な分析と提言、堀木エリ子さんによるものづくりの本質に迫る指摘に発露されて会場からの発言は多彩に広がり、議論が弾んだ。京都の経済は外国人観光客の急増などで新たな局面を迎えている。必要な対応はホテル増設だけでは足りない。今回の議論を機に、蓄積された伝統が新しい産業にも転用され、近未来の京都像が構想されれば、これは出席者に共通の願いだろう。

○コーディネーター
内田 孝 京都新聞総合研究所所長



堀木エリ子氏 村山裕三氏



西村明美氏 高橋英一氏



齋藤 茂氏 河島伸子氏



森小夜子氏 杭迫柏樹氏



村山 明氏 時田アリソン氏



丘 眞奈美氏 中山公平氏



功氏 川本八郎氏



やすいプレゼンテーションですね。堀木エリ子 ●最近では外国からのお客さまも増えました。今は特に感動体験などの情報が多まるのが速いですね。私のシヨールームでは、インターネットでは分からない素材の本質に触れてもらい、見る人の想像力や要望を引き出すよう展示をしています。要望から新たな技術を開発できれば和紙の用途が広がりますから。海外の方と話す時、視点の違いや固定観念に気付きされることも少なくないんです。

村山裕三 ●顧客と対話しながら、独創的な素材や商品を生み出し付加価値を高めていく堀木さんの手法は、かつて、公家や茶人の要望を実現しようとして切磋琢磨した職人たちの姿とも重なりそうです。コラボレーションでも確実に結果を出されています。コラボレーションでも確実に結果を出されています。コラボレーションでも確実に結果を出されています。

- 私たちは「日本人の忘れもの 知恵会議」に参画しています。
- アサヒビール株式会社 京滋統括支社
- 石清水八幡宮
- 裏千家 今日庵
- N T T西日本 京都支店
- 大阪ガス株式会社
- オムロン株式会社
- 株式会社 オンリー
- 柿本商事株式会社
- 京セラ株式会社
- 京都銀行
- 京都産業大学
- 京都中央信用金庫
- 株式会社 京都東急ホテル
- 株式会社 京都西川
- 株式会社 京都ホテル
- 清水寺
- キリンビールマーケティング株式会社 京滋支社
- 株式会社 きんでん 京都支店
- 月桂冠株式会社
- 佐川印刷株式会社
- サッポロビール株式会社 京滋支社
- サントリ 酒類株式会社 京都支店
- ジューク株式会社
- 浄土真宗本願寺派 本山本願寺(西本願寺)
- 株式会社 進々堂
- 成基コミュニティグループ
- 学校法人 大和学園
- タキイ種苗株式会社
- 武田病院グループ
- 東京海上日動火災保険株式会社
- 同志社大学
- 株式会社 トーエ
- 西日本旅客鉄道株式会社
- ニチコン株式会社
- 公益財団法人 日本漢字能力検定協会
- 日本写真印刷株式会社
- 日本たばこ産業株式会社
- 株式会社 日立製作所 京都支店
- 株式会社 福寿園
- 株式会社 フクナガ
- 富士ゼロックス 京都株式会社
- 佛光大學
- 京懐石 美濃吉
- 彌榮自動車株式会社
- 学校法人 立命館
- ローム株式会社
- 株式会社 ワコール
- ワタキューセイモア株式会社